

朝日ウッドテックのフローリングは 抗ウイルス仕様に生まれ変わります。

2020年10月より挽き板フローリング「LiveNatural Premium」を皮切りに順次
(抗ウイルス仕様)へ切替える予定です。詳しくは各営業所へご確認ください。

[対象商品]



Live Natural Premium



WOODTEC ANTI VIRUS FLOORING

朝日ウッドテックの 抗ウイルス性能について

朝日ウッドテックの床材は特定ウイルスの数を減少させる
仕上げ塗装に全て生まれ変わります。

SIAAの抗ウイルス基準をクリアしました

SIAA（抗菌製品技術協議会）

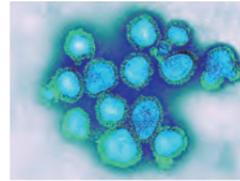
Society of international sustaining growth for antimicrobial articles

消費者に「安全と安心のシンボル」として、ガイドラインを満たした製品に対して「認証マーク」の表示ができる制度。（1998年より）

抗ウイルスマークの要求性能

ウイルスが

24時間後に **99%以上減少**



無機系・塗装
表面
JP0612534A0001X

製品上の特定ウイルスの数を減少させます。

SIAA マークは、ISO21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- SIAAの安全性基準に適合しています。

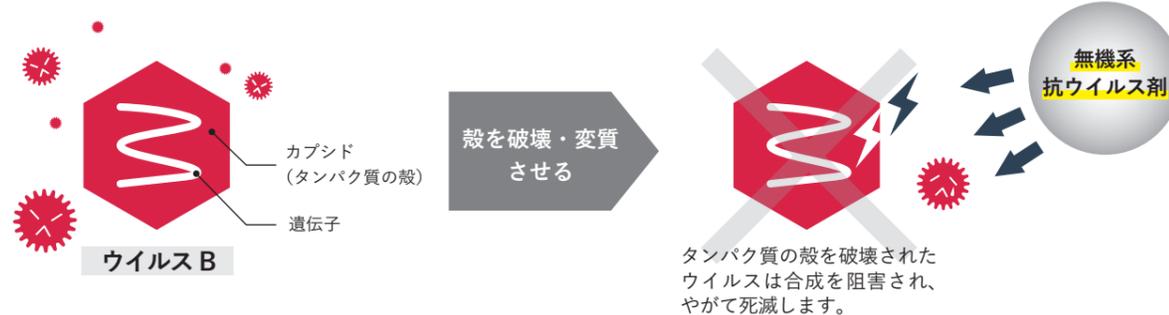
抗ウイルスのメカニズム

無機イオンが酸化還元反応により、ウイルスの有機物を破壊・変質させて死滅させます。

ウイルス A（エンベロープあり）



ウイルス B（エンベロープなし）

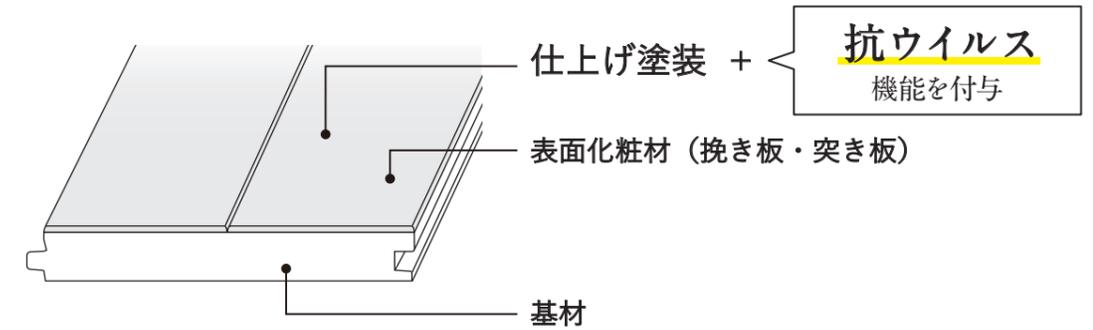


どちらのタイプのウイルスにも効果を発揮

抗ウイルス剤を配合した塗装フローリング

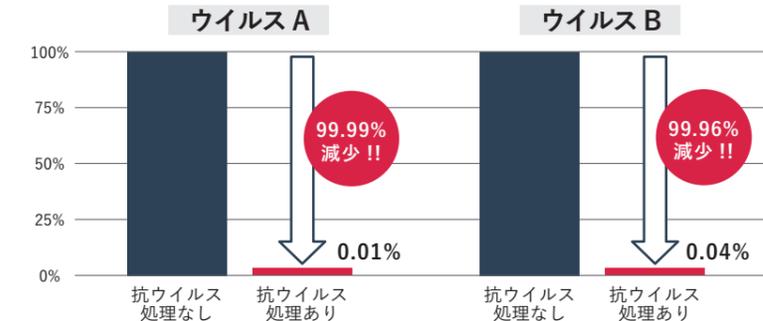
フローリング断面図

フロアの上塗り塗装に抗ウイルス性能のある新塗料を塗布。



抗ウイルスフロアの性能

抗ウイルス試験データ



*1：薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の関係上、特定のウイルス名が表記できないため、ウイルス A、ウイルス B と記載しています。

*2：ウイルス粒子に見られる膜状の構造。エンベロープがない場合は、エンベロープ有りの場合と比較してアルコール等の消毒液耐性が強いと言われています。

*3：PFU(Plaque-forming unit) プラーク法により測定したウイルス数の指標 (ご注意)

●抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。●SIAAの安全性基準に適合しています。●本製品は感染予防を保証するものではありません。●掲載しているデータおよび写真は試験結果であり、保証値ではありません。また、実際の使用状況で同様の効果を保証するものではありません。●試験機関での結果であり、実際の使用状況で同様の効果を保証するものではありません。●医薬品や医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。●表面のツヤが変化するほど摩耗すると抗ウイルス性能が低下することがあります。●表面に汚れなどが付着した状態では、効果を発揮することが出来ませんので、適切なお手入れを実施してください。

試験機関：一般財団法人日本繊維製品品質技術センター

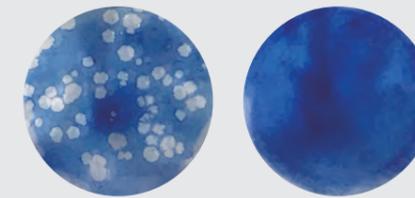
試験方法：ISO21702 法

※ウイルス A エンベロープあり ATCC VR-1679 / ウィルス B エンベロープなし ATCC VR-782

抗ウイルス性能

99.99%

ウィルス A (エンベロープあり)
〈24 時間後の結果状況〉



抗ウイルスフロアのその他性能

抗ウイルス塗装でも、現行品と同等の意匠性・性能を發揮します。

また、食品に使われている銀を主成分としているため安心してお使いいただけます。

	外観	安全性	耐汚染性	塗膜密着性	耐摩耗性
現行品	問題なし	問題なし	問題なし	問題なし	問題なし
抗ウイルス塗装品	問題なし	問題なし	問題なし	問題なし	問題なし